

# エフゲニー・ザラフィアンツ      ピアノリサイタル

**E v g e n y   Z a r a f i a n t s**

**P i a n o   R e c i t a l**

2013年5月6日(月・特別開講日)    18:30~    奏楽堂 (18:00 開場)

**L. v. Beethoven**

Sonate op.2-1 f-moll / Sonate op.10-3 D-dur

**R. Schumann**

Humoreske op.20

**A. Scriabin**

Fantasie op.28 h-moll

♪エフゲニー・ザラフィアンツ先生 プロフィール



1959年ロシア共和国のノヴォシビルスクに生まれる。音楽家の両親のもとで育ち、6歳からピアノを父に学び、

8歳からはモスクワ音楽院附属中央音楽学校でエレナ・ホヴェンに師事。

1975年以降グネーシン音楽学校・オルスク音楽院・グリーンカ音楽院・大学院を首席卒業。

この間、全ロシアコンクール・ラフマニノフコンクール等で入賞。

その後、1993年ポゴレリッチ国際コンクール(アメリカ・カリフォルニア州パサデナ)で第2位となり、

クロアチア共和国に移住、ミルコヴィッチアカデミー教授を経て現在ザグレブ国立音楽院講師。

日本には1997年秋以来、度々来日し、東京をはじめ全国各地でコンサートや公開講座を開催している。

2011年12月東京文化会館でのリサイタル(リストイヤーにちなんで)、

2012、13年神戸朝日ホールでのリサイタルでは、その深く幻想的な音の世界が「稀に見るピアノの詩人」と絶賛される。

ALMレコード(コジマ録音)、ナクソス(NAXOS)等から多数のCDをリリースし、

スクリャービン前奏曲全集の中の「前奏曲第1集」はイギリス・グラモフォン誌の月間ベスト10に選定。

2005年音楽の友社「21世紀の名演奏家事典」で「世界の注目されるピアニスト70人」に入るなど、

聴衆の魂を揺さぶる精神性の高い演奏は毎回大きな感動を与え、熱烈なファンを増やし続けている。